

# 謹賀新年

本年も明るく勇んで ようきぐらしを 実践いたしましょう  
どうぞよろしく お願い申し上げます

教区長 西垣 定洋  
他 各部各会 役職員 一同



第522号

発行所

天理教北海道教務支庁  
札幌市中央区南8条西11丁目  
電話 011(561)-1148  
FAX 011(561)-1190  
E-mail: kyokuh@vega.ocn.ne.jp

印刷

三浦印刷株式会社

教祖130年祭 立教179年 (平成28年) 1月26日執行

## 天理教基礎講座 北海道会場日程

2月14日 (日)	第171回	教務支庁会場
3月13日 (日)	第172回	教務支庁会場
4月10日 (日)	第173回	教務支庁会場
5月1日 (日)	第174回	●小樽支部会場
5月29日 (日)	第175回	●網走支部会場
6月5日 (日)	第176回	教務支庁会場
7月9日 (土)	第177回	教務支庁会場
8月9日 (火)	第178回	教務支庁会場
10月1日 (土)	第179回	●天龍支部会場
10月10日 (月・祝)	第180回	教務支庁会場
11月6日 (日)	第181回	教務支庁会場
12月4日 (日)	第182回	教務支庁会場

※教務支庁会場は、13時30分～15時、地方会場(●)は変更がある場合がございます。どの会場も自由に受講ができます。受講お供、500円

いよいよ教祖百三十年祭の年となりました。教祖が、子どもの成人をお急ぎ込み下さる親心により、二十五年の御寿命をお縮めになって、世界ろくに踏み均すと仰せられ扉を開いて御身を隠されてより百三十年、にちろにまやのしゃんというものをたすけるもようばかりおもてる



教区長 西垣 定洋

謹んで立教百七十九年の新春を迎えさせて頂き、心よりお慶び申し上げます。

と、日々親心かけて私たちをお導きお見守り下されていきます。その親心にお応えさせて頂くよう、一人でも多くの人におぢばへ帰って頂くよう、心を砕いて確りつとめさせて頂きましよう。春季大祭、教祖ご誕生祭、秋季大祭、更には、学生おぢばがえり大会、少年会創立五十周年夏の子どもおぢばがえりと、若者や人々の修理、丹精の再スタートと位置づける年であるとも思います。おつとめに、おたすけに、ひのきしんに、ぢばに心を結んで、今年も一年明るくつとめさせて頂きましよう。



教祖百三十年祭

## 教祖130年祭 学生おぢばがえり大会

往路		復路		北海道教区別席団参	
3月25日 (金)	30日 (水)	フェリー便	33,000円		
27日 (日)	29日 (火)	飛行機便	43,000円		

◆組み合わせは自由です  
◆現地参加も受け付けています (全日程 7000円)

### 内容

- ・式典 (真柱様お言葉)
- ・前夜祭「春まつり」
- ・直属アワー
- ・別席
- ・その他親睦行事



北海道教区のホームページ <<http://www.tenrikyo-hk.com/>> 教区報がご覧頂けます。

### 三会の活動、教区行事 に皆様のご支援を



強化育成部  
美田 伸一

旧年中は教化育成部の活動の上に多大なる御支援を賜り、誠に有難うございました。明けて本年は、教祖百三十年祭の年を迎えましたが、求められる句の御用の上に積極的につとめさせて頂きたく存じます。

昨年より皆様方には、三会の育成助成の上にお心寄せを頂き、厚く御礼申し上げます。道の今後を担う若い年代層の方々が、この句に積極的な活動を押し進める事の出来まことは、道の将来にとって誠に有為な姿と思わせて頂きます。各会活動が活性化されるよう連携してまいりますので、今後とも御支援の程、宜しくお願い申し上げます。

また本年も「教区音楽祭」や、対外的活動の「よさこいソーラン祭りひのきしん」等、つとめますので、多くの方のご参加、ご協力をお待ちしております。又、天理教の入門と位置付

けて開催しております「基礎講座」も大いに活用頂きたいと思っております。

御本部の教化育成部の種々活動とも連携してつとめさせて頂きますので、皆様方にも一段のご尽力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

### 基礎講座北海道会場



事務局長  
高橋 太志

昨年は、基礎講座に大勢の方がご受講くださりありがとうございました。特に、各直属での別席団参の丹精にご活用くださったのではないかと感じております。

あらためてご説明させていただきますと、基礎講座は、まだ教えに触れていない方に天理教の教えを知っていただき、おちばがえりへ導く場でありますと共に、ようばくの方が教えを学び直す絶好の場であります。また、受講対象が15歳以上ですの少年会を終え新たに青年会員、婦人会員となられた若い方への育成の場でもございます。なにとぞ、教祖130年祭の句に

基礎講座をご活用くださいますようお願い申し上げます。今年も講師、係員が皆様と基礎講座でお会いできますことを楽しみにお待ちしております。

### 「丹精」の道具に 「天理時報」の活用を



文化広報部  
加地 道喜

教祖百三十年祭仕上げの年の昨年、おちば別席場は大勢の帰参者で賑わいました。その方々の「丹精」を念頭におきながら、本年「天理時報」を編集していくようであります。

「丹精」は教会長をはじめ、よふばくお互いの使命でもあります。

「丹精」の道具として、引き続き、「天理時報」を御活用頂きたいと存じます。

また併せて、「天理時報」手配り推進もお願いしたく思います。

本年も、文化広報の上に、支部社友の先生方をはじめ、皆様方のお力添えをお願い申し上げます。

### 災害救援ひのきしん隊 我々のつとめとは



教区隊長  
奥村 尚人

新年あけましておめでとうございます。ピンポン、「ごめんください天理教でございます」や「みなさん、おはようございませう。この場をお借りして天理教のお話を」と布教活動を実践し続けることは大変尊い事と思ふ。更にはこうした地道なことを行う仲間作りはお互いの大きな力となり、活動体としての柱となると信じる。

災害が起きないよう親神様にお勇みいただく活動が、災救隊としての一番の活動である。だからこそ、「地域ひのきしん活動の率先推進」と示していただいている。

次の一里塚を目指して布教部、災救隊、青年会が協力して、支部や各地域に応じた布教活動を進めさせていただきたい。本年もよろしくお願い致します。

新年あけまして、おめでとうございます。今年も忙しい年になると思いますが、よろしくお願ひします。

### 少年会 20年ぶりー こどもおちばがえり 「どさんこの集い」を開催



団長  
久米田忠彦

新年あけまして、おめでとうございます。今年も忙しい年になると思いますが、よろしくお願ひします。

20年ぶりに今夏「どさんこの集い」を開催させて頂きます。何とか子供たちに喜んでもらえることはないかと思ひ、ここに至りました。

■日時 7月29日18時30分、  
■会場 東右一棟四階(予定)  
何卒ご協力お願いします。

又、今回少年会創立50周年ということもあり、「北海道」の文字を背中にTシャツを作らせて頂きました。みんなで心を一つにできるものにつながればと思います。

そして、少年ひのきしん隊も、100名の参加を考えています。何卒ご理解、ご協力をお願い致します。





婦人会  
成人目標

ひながたをたどり 陽気ぐらしの台となりましょう

活動方針

ご恩報じを念じ、実のようぼくに育つ

一、教えを学び、身に付ける

一、身近な人を実のようぼくに育てる

一、百万会員を目指して、

にをいがけ、おたすけに励む



教区主任  
山本 亨子

新年あけましておめでとうございませう。昨年は婦人會の上にお祈り、御眞實を賜り、またご協力下さいまして誠に有難うございました。心より御礼申し上げます。いよいよ教祖百三十年祭が目前に迫り、それぞれの持ち場で御恩報じの道を歩んでおられる事と存じます。本會より掲げて下さっています成人目標活動方針に向かって勇んで勤めてまいりたいと思ひます。又、本年第28回女子青年大會が「日々に親神様 教祖に心を つなぎ」ご恩報じのできる女子青年に育ちましよう」をテーマ

に地域において開催されます。北海道は六会場場で下記の日程で開催いたします。

若い世代に信仰の喜びが伝わりますよう、丹精させて頂きま

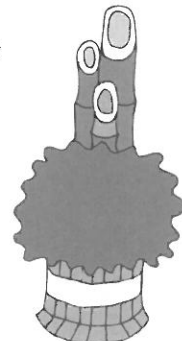
りますよう、丹精させて頂きま

【第28回女子青年大会 北海道教区会場日程】

女子青年活動のかどめ

- 一、教会へ参拝しましょう
- 一、ひのきしんをしましょう
- 一、にをいがけをしましょう

場 所	日 時
★教務支庁	9月4日(日)10時
★網走大教会	9月18日(日)12時
★夕張大教会	10月30日(日)10時
★松風分教会(函館)	10月30日(日)10時
★雨龍大教会	11月5日(日)12時
★教務支庁	12月3日(日)10時



しょう。そして年祭には大勢の方々と共におぢばに帰らせて頂きたいと存じます。本年も何卒宜しくお願い申し上げます。

わかぎの集いと学生会が合同でおつとめ総会  
〜共に教祖130年祭記念行事に向かって目標達成を誓った〜

わかぎの集い開催  
〜学生会へのステップに〜

11月28日・29日。今年も学生会の総会にあわせて「わかぎの集い」が開催された。



総会の当日参加を含め19名の大勢のわかぎが参加。初めに、わかぎの喜びの原点とも言える、昨年の少年ひのきしん隊のDVDを鑑賞。その映像を見ながら、子供たちの目が輝く瞬間を見る事ができた。今夏に向け一人でも多くの仲間を連れて参加してくれるようお話しをし、その後、学生会に合流し、おつとめ練習を真剣につとめた。次の日は学生会の総会に参加。将来のようぼくに向かうための学生会への繋ぎも出来たように思う。子供たちの明るい生き生きとした姿に、最後まで有り難く勤めさせて頂くことができました。

教区団長 久米田忠彦

動員1000名達成に向け、決起の総会を開催!!

北海道教区学生会(久米田和義委員長)は11月28日から29日にかけて、教務支庁を会場に第31回おつとめ総会〜決起の集い「教祖130年祭に向けて」〜を開

催し、53名(内わかぎ17名)が参加した。(以下委員長所感)

第31回北海道教区学生会おつとめ総会〜決起の集い「教祖130年祭に向けて」〜を開催させて頂き誠にありがとうございます。またご協力くださった皆様には厚く御礼を申し上げます。

まだく世の中が貧しい時代、この道で自分の人生を助けられた婦人がいた。彼女は神様への御恩報じに勇んでいたの

ので、少しのお米を手さげに入れて教会へ行った。彼女は教会へ参拝した際、恥ずかしいのでそっと神饌場へ行き米びつの中へ入れていたのであった。ある時その様子を青年さんが見かけて、彼女は困ってきたから教会のお米を盗んで持ち帰っているのだからと人々に吹聴してしま

った。やがてその噂は広まり彼女の耳にも入った。ところが彼女は一切弁解しなかった。弁解しないどころか、このように思われるのはすべて私自身にあるのだからと神様に謝ったという。そして一日も早く堂々と思いついた御供をさせて頂けるよう励まさせて頂きまして誓った。

やがて彼女は、人だすけの上

に懸命に働きたくさんの人々を教え導き、仰がれ慕われて盛大な教会を設立された。

私はこの話を聞き偉い人だと感心した。みかぐらうたの中に「人がなにごとやおうとも神が見ている気をしずめ」

教理随想 (五)

誠の心とは

木岡 昭

その真実誠の心に理の働きの見えてくるのである。

ずっと以前であったが、ある所で先輩の人が私に向かって「キリスト教では愛、仏教では慈悲と言いますが天理教では一言で何と云いますか」と、誠に乱暴な問いかけをしてきた。仕方なく私は即座に「親心とい、ます」と答え、説明をさせて頂いた。

親心とは我子の幸せを願う親の心であり、真の親心は見返りを求めるものではない。人間創造の神様の心はそれと同じことである。子どもの幸せのために通るべき心の道しるべを教えて下さったのである。

教祖のお言葉の中に「神はあると思えばある、無いと思えばない。願う心の誠に働くのが神の利益や」

とあるが、まさに誠の心でつとめなければ神様の思いは遠のいてしまうであろう。神様は自分の都合に合わせてくれない。

心に添わせて頂く事であろう。

今回のおつとめ総会は来年の教祖130年祭、そして3月28日にご本部で行われる「教祖130年祭学生おちばがえり大会」に向けての決起の集いとして開催させて頂きました。その大会に向け、私達教区学生会は、動員目標千名という心定めをさせて頂いています。

私は今期委員長に就任し、当初は不安でいっぱいでした。しかしそんな時、学生会につながる仲間、そして教区学生担当委員会の先生方、いつも学生会に心をかけて下さる先生方に助けて頂きました。私の周りには沢山の人がいたのです。素晴



らしい人達に出会えた事を、本当に有難いと思えますし、全て神様がお与え下さっているのだなと感じます。総会の式典ではそんな会員さんや先生方の前で、思わず涙を流してしまいました。

その喜びを多くの学生会の会員さんに伝え、来年の大会には一人でも多くの仲間と共におちばに帰りたいです。そこには学生会にしか出来ないおたすけがあります。お互いに助け合い、喜びを感じ、一生繋がりあえる仲間が出来ます。今期のテーマは

「素直な心で通る学生会」です。素直になることは難しい事です。が、ただ一つだけ「今、生かされている」ことへは素直に感謝したいと思います。人にはそれぞれ個性があります。その個性を大事にして、素直に喜びを感じ、素直に感謝してほしいと思うのです。今、出来なくても学

生おぢばがえり大会がそのきっかけになってくれれば有難いです。3月28日に行われる大会まで、残り3ヶ月となりました。多くの学生さんが参加してくれるよう、自分たちにできる事を一杯やっつけていきたいです。また、今回の大会に限らず、10

年、20年後までお互いがお道に、教会に繋がっていきけるよう活動していきたいと思えます。学生会は、学生だけで活動しているのではなく、皆様のご支援を頂いて会活動をさせて頂いています。今後とも何卒宜しくお願ひ申し上げます。  
(学生会委員長 久米田和義)

### ひのきしんスクール 十勝会場開催報告 事情だすけ

#### ～ 依存症のおたすけ～

11月29日(日)幕別町百年記念ホールで「ひのきしんスクール・依存症のおたすけ」が開催された。今回で道内3会場目の開催。3名の講師陣が専門分野をお話しされた。

冒頭「ひのきしんとは」との題で、ひのきしんスクール運営委員・若狭一廣先生が講演。次にギャンブル依存症問題を考える会代表・田中紀子先生から①依存症の基礎知識②依存症の回復プロセスと援助者・家族の関わり方、についての熱のこもる分かりやすい講義。昼食をはさんで、実際にご自身が薬の中毒患者だった山本茂先生(陽海分



教会長)から「体験談・依存症に寄り添って」とのテーマの下お話があった。

最後にパネルディスカッション「依存症のおたすけ」で色々と為になるお話を拝聴。垣間見たことのない世界に耳目を惹きつけられた。このたびの講座で、受講者一同依存症について初めて入口に立った感を強くし、大いに触発されたようである。また「依存症は病気である」との認識に立って事を進めなけ

ればならない。更に依存症は「共感」が大事で「説得」は無駄。一人では対処できないので連携が強く求められる事など、具体例を挙げて強調された。この日41名が受講。午前9時から午後4時まで丸1日、終始おたすけへの熱の帯びた講座となった。



※今後もひのきしんスクールは各地域で開催の予定です。  
おたすけに役に立つ講座です。是非、御受講を。

～ 学生会のお知らせ ～

## まなびば - 真冬のついで -

とき : 2月6日(土)～7日(日)  
ところ : 北海道教務支庁

持ち物 : 宿泊道具、暖かい服装、ハッピ、参加御供500円、お米3合

食べて、遊んで、語って! あったかい繋がりを作ろう!  
3月の学生おぢばがえり大会に向けて最後の行事です!  
たくさんの参加をお待ちしています!!

※お問い合わせは教区学生担当委員会まで

### けいじばん

◎教務支庁では毎月26日に本部月次祭遙拝式をおこなっております。ご参加を希望される方は、お申し込みをお願いします。

◎法律に関わる諸問題で相談の方は弁護士を紹介致します。教務支庁内の書記までご連絡下さい。

◎手話・点字講習会  
毎月1日、教務支庁にて午後6時から8時まで行います。

※雅楽練習会も併行して開催しています。(三布連)

### 計報

- ・藤田 實様 10月20日出直 (82歳)
  - ・原歌分教会前会長 (八雲支部)
  - ・十鳥 良雄様 11月13日出直 (85歳)
  - ・月形分教会長 (空知支部)
  - ・佐藤才治様 11月22日出直 (91歳)
  - ・東剣淵分教会前会長 (天塩支部)
- 北海道教務支庁日誌抄  
(11月19日～12月21日)

- 11月21日 学生会・女子青年例会
- 23日 教区長上和
- 26日 月次祭遙拝式
- 27日 教区長会議
- 28日 学生担当者会議
- 29日 学生会おとめ総会



- 12月30日 教区長帰庁 図書修理会
- 2日 たすけ推進会議
- 12月1日 支部長会議
- 2日 教務支庁予算会議
- 4日 任命願書発送
- 10日 事情願書発送
- 19日 青年会下半期
- 21日 支部委員長会議
- 21日 教務支庁大掃除
- 21日 教区報編集会議